

スコアシート		環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
			評価点	重み係数	評価点	重み係数	
0 建築物の環境品質・性能							3.5
Q-1 室内環境							3.3
1 音環境			3.1	0.15			3.1
1.1 騒音			3.0	0.40			
1 暗騒音レベル			3.0	1.00	3.0		
2 設備騒音対策							
1.2 遮音			3.4	0.40			
1 開口部遮音性能		コンクリート壁厚150としている	3.0	0.40	3.0		
2 界壁遮音性能			5.0	0.30	3.0		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			3.0	0.15	3.0		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			2.0	0.15	3.0		
1.3 吸音			3.0	0.20	3.0		
2 温熱環境			3.2	0.35			3.2
2.1 室温制御			4.2	0.50			
1 室温設定		空調設備を行っている	5.0	0.60	3.0		
2 負荷変動・追従制御性							
3 外皮性能			3.0	0.40	3.0		
4 ゾーン別制御性			3.0				
5 温度・湿度制御							
6 個別制御							
7 時間外空調							
8 監視システム							
2.2 湿度制御			1.0	0.20	3.0		
2.3 空調方式			3.0	0.30	3.0		
3 光・視環境			2.7	0.25			2.7
3.1 昼光利用			3.0	0.30			
1 昼光率			3.0	0.60	3.0		
2 方位別開口					3.0		
3 昼光利用設備			3.0	0.40	3.0		
3.2 グレア対策			2.0	0.30			
1 照明器具のグレア							
2 昼光制御			2.0	1.00	3.0		
3.3 照度			3.0	0.15			
1 照度			3.0	1.00	3.0		
2 照度均斉度							
3.4 照明制御			3.0	0.25	3.0		
4 空気質環境			4.4	0.25			4.4
4.1 発生源対策			5.0	0.50			
1 化学物質汚染		仕上げ材料はすべてF を採用している	5.0	1.00	3.0		
2 アスベスト対策							
3 グリーンカビ等							
4 レジタメタ対策							
4.2 換気			4.3	0.30			
1 換気量		換気量の1.2倍を確保している	4.0	0.33	3.0		
2 自然換気性能		自然換気有効開口面積が1/15以上確保している	4.0	0.33	3.0		
3 取り入れ外気への配慮		汚染源のない方位に設けている	5.0	0.33	3.0		
4 結露対策							
4.3 運用管理			3.0	0.20			
1 CO ₂ の監視			1.0	0.50			
2 喫煙の制御		禁煙となっている	5.0	0.50			
Q-2 サービス性能				0.30			3.3
1 機能性			3.0	0.40			3.0
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.60			
1 広さ・収納性			3.0		3.0		
2 高度情報通信設備対応			3.0		3.0		
3 バリアフリー計画			3.0	1.00			
1.2 心理性・快適性			3.0	0.40			
1 広さ感・景観			3.0	0.50	3.0		
2 リフレッシュスペース			3.0				
3 内装計画			3.0	0.50			
2 耐用性・信頼性			3.4	0.31			3.4
2.1 耐震・免震			3.8	0.48			
1 耐震性		重要度係数1.25としている	4.0	0.80			
2 免震・制振性能			3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数			3.0	0.33			
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔			3.0	0.29			
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.12			
3 配管・配線材の更新必要間隔			3.0	0.29			
4 主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.29			
2.3 適切な更新							
1 屋上(屋根)・外壁仕上げ材の更新							
2 配管・配線材の更新							
3 主要設備機器の更新							
2.4 信頼性			3.6	0.19			
1 空調・換気設備			3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備		節水型機具を採用している。受水槽を2槽式としている	5.0	0.20			
3 電気設備			3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法			3.0	0.20			
5 通信・情報設備		通信手段の多様化を行っている	4.0	0.20			

3 対応性・更新性			3.5	0.29	-	-	3.5
3.1 空間のゆとり			4.6	0.31	-	-	
1 階高のゆとり		1階3900, 2階4800となっている	5.0	0.60	3.0	-	
2 空間の形状・自由さ		(456+202)/2590=0.25	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.2	0.38	-	-	
1 空調配管の更新性			3.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性			3.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性			3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性			3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性			3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペース		将来配管スペースを確保している	4.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.9
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		建物高さを2階建てとし低層化を図っている	5.0	0.40	-	-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮			4.5	0.30	-	-	4.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		内装材に地場産材(杉)を使用している	5.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		建物形状を中庭形式とし、通風に考慮している	4.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.1
LR-1 エネルギー			-	0.40	-	-	2.7
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.30	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.20	-	-	3.5
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用		太陽光併用風力発電路灯を設置している	4.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化			1.8	0.30	-	-	1.8
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-	
LR-2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.7
1 水資源確保			3.8	0.15	-	-	3.8
1.1 節水		節水型便器を採用している	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.6	0.60	-	-	
1 雨水利用システム		雨水利用を行い、便所の洗浄水に利用している	4.0	0.67	-	-	
2 雑排水利用システム			3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材			3.6	0.85	-	-	3.6
2.1 資源の再利用効率			3.6	0.35	-	-	
1 躯体材料の再利用効率		再生骨材を使用している	5.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率			1.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料		有害物質を含まない材料を使用している	5.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用		渡り廊下にて接続し、既存建物を利用している	4.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性			3.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避			3.6	0.18	-	-	
1 消火剤		ハロン消火剤を使用していない	4.0	0.33	-	-	
2 断熱材			3.0	0.33	-	-	
3 冷媒		自然冷媒を使用している	4.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 大気汚染防止		排出基準を大幅におさえている	4.0	0.15	-	-	4.0
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.15	-	-	3.0
2.1 騒音			3.0	0.33	-	-	
2.2 振動			3.0	0.33	-	-	
2.3 悪臭			3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照障害の抑制			3.0	0.15	-	-	3.0
3.1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	
3.2 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制		広告塔を設けていない	4.0	0.10	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善			2.0	0.30	-	-	2.0
6 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.15	-	-	4.0
6.1 雨水処理負荷抑制		雨水貯留槽を設けている	4.0	0.25	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
6.3 交通負荷抑制		給食用の駐車スペースを確保している	5.0	0.25	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷		ゴミの分別を行っている	4.0	0.25	-	-	

LR-1 用途別得点表		学校	-	-	-	面積按分 総合スコア
		2740 m ²	-	-	-	
1	建物の熱負荷抑制	3.0	-	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	ERRによる評価	-	-	-	1.8
		個別設備による評価	1.8	-	-	
3.1	空調設備	1.0	-	-	-	-
3.2	換気設備	1.0	-	-	-	-
3.3	照明設備	5.0	-	-	-	-
3.4	給湯設備	1.0	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-